常磐毎日
発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
営業部専用1、210
編集部専用1、269

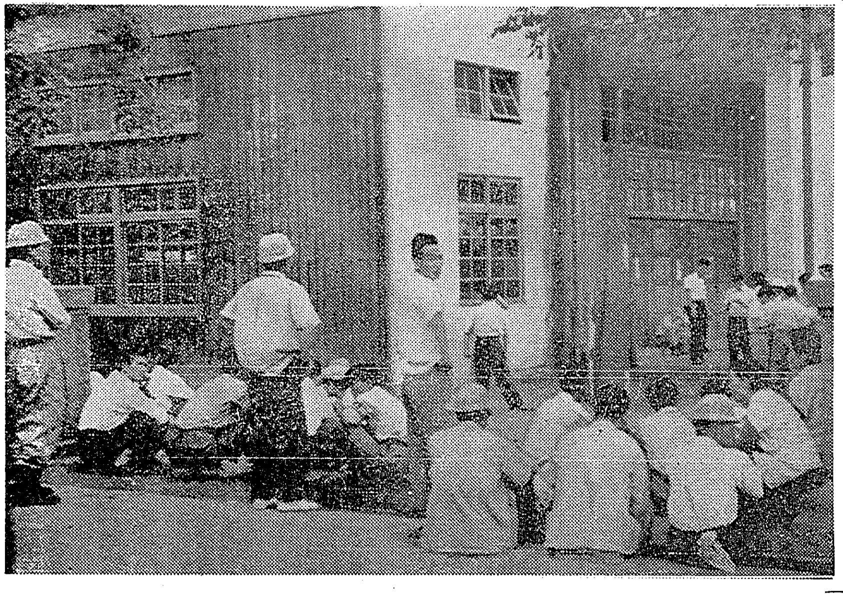
若き世代に贈る
御婚礼家具調度品
三面タンス各種
洋服タンス
ベビータンス
姫鏡台　針箱
伊東家具店
平市新川町　電四六四

激突必至の勤評斗争
十割休暇を再確認
教組石城支部斗争委員会

日教組石城支部の拡大斗争委員会は十一日午後六時から十二日午前一時までの七時間にわたり平市白銀町の石島公民館ホールで開き、最悪の事態に入つた場合は十五日の十割休暇斗争に突入することを決議した。同委員会は遠隔地の代表が欠席し結局百九校のうち九十校の代議員の出席で行われたが教委があくまで勤評を強行する場合は十五日の十割休暇に突入することを決議、斗争方針を協議した。

二千人のピケ隊を動員
共斗会議　反対斗争を強力に支持

勤評を反対する第二回勤評粉砕石城地区共斗会議は十一日、二十二単産代表が平市大工町の労働会館に集まり十五日の日教組の十割休暇斗争支持を中心に協議した結果❶十五日の十割休暇斗争には各単産から約二千人のピケ隊を各学校に配置し、教組の集合に右翼関係警官などの妨害と介入から守るために行動隊を組織しそれぞれの学校に派遣して防衛に当る❷各職場で時間内外の職場大会を開き三十分おきに決議文をつくり抗議行動を行うほか共斗さん下単産の職場では定時出退庁斗争を展開する❸十三日から十五日まで勿来、磐城平の三地区を中心に宣伝カー三台を動員し、勤評反対の街頭宣伝を行う❹十三日午前十時から郡山市で開かれる勤評反対全県労働者県民大会に代表をおくる❺十五日午前十時から平工グラウンド（予定）で勤評反対抗議大会を開くなどを決議、共斗をあげて日教組の勤評反対と十五日の十割休暇斗争を支持することを決め、ただちに行動に移ることになつた。とくに十五日の十割休暇斗争には妨害者が出てきた場合にそなえてさん下各労組から連絡係を除き全員を各学校に配置し、ピケを張り悪質な妨害が出た場合は職員の集合とピケ隊の安全を守るために青年行動隊を組織してたたかうと強硬な方針を打ち出し、十四日に各地区の労組委員会、総会ではつきりした態勢を決めることになつた。



【写真は平一小で開かれた校長会に押しかけた勤評反対の労組員】

鯉を盗むな
平消防で要望

平消防団では松ケ岡公園内の池に五年前から毎年鯉の稚魚五千尾を放流、観光客などの観賞にあてているが、最近この鯉を獲る不届者が横行している。このため同団では絶対に獲らぬようにしてほしいと強く要望している。

背広など盗む

平署は十一日、宮城県生れ住居不定無職山本文雄(三七)を窃盗容疑で逮捕した。九月八日午前九時ごろ四倉町中島京野一さん方に侵入、背広など四点、一万九千三百円相当を盗んだもの。

労組員ら五十人
校長会に押しかける

石城地区小中学校長会は十二日午前十時から平第一小学校講堂に管内の百九小中校長を集めて行われ勤評問題と日教組の十割休暇闘争対策について協議を重ねたが開会前から会場前につめかけた日教組代表をはじめ全逓、全電通、全日労の組合員と常炭労、常炭鉱など支援各労組幹部を含む五十余人が「校長会を傍聴させろ」と申入れたが拒否され、入口に押しかけた代表と校長会代表との間に小競合いもあり一時は険悪な空気に包まれたが、あきらめた労組側が引きあげてことなきを得た。

この日の校長会は同九時ごろから同校校長室で役員会を開いたあと定刻かつきりに会議を開いたが、かたく門をとざして押しよせた労組関係や報道陣をしめ出し秘密裡に会議を進めた。これに不満とする労組側はオルグで派遣されていた日教組大沢中執委、県教組遠藤書記次長、平支部小原副支部長、吉村書記長に支援労組の石井磐炭労委員長などが協議、代表を選出して校長会代表とかけあい「傍聴をさせろ」と申入れたが断わられ、さらに声明書でもよいから朗読させろと再び交渉を行つたが、これも断わられ会場の入口に押しかけた労組幹部との間に小競合いがあつたが、労組員が引きあげてことなきをえた。

決議文を手交

なお勤評反対石城地区共闘会議は十二日の石城地区小中学校長協議会に次の決議文を手交した。

岸政府が政治的な意図で強行実施させようとしている教職員の勤務評定は教育への権力配を強め、民主教育をつぶし、平和と民主々義を破壊し戦争に連なるものである。我々は、勤務評定に反対し、日本の将来をあやまる反動文教政策に対して教職員が一斉休暇により措置要求大会を十五日には、子弟の登校拒否を行つて抵抗し、当局に対し一大反省を求めることを決定した

ついては共闘会議の決定により左記事項を貴協議会に申入れる

❶教職員が九月十五日に行う適法の措置要求のための年次有給休暇請求に対し、全員に許可を与えること。❷生活と権利を守り、民主教育をすすめるための組合運動に妨害を加えないこと❸教育者の良心により妥当性、信頼性のない勤務評定書の記入を行わないこと。

調査草案まとまる
常磐地区立地条件

常磐地区産業立地条件A種調査草案は十一日、仙台通産局で開かれた理事会で完成、同通産局が東北各県の草案をまとめて十月中に通産省に提出することになつた。

この調査は東北開発事業の一つとして行われ、新規工業立地条件の資料にするもので、十一日の理事会は仙台通産局の阿部総務課長補、同佐藤課長補佐をはじめ本県からは岡崎県開発課長阿部同主任と地元からは常磐総合開発期成同盟会の橋本局長らが出席して開かれたが、調査資料は地元大学（東北大）、商工会議所および経済団体、主要生産企業、土木建設企業、電力、運輸交通機関、商社からなる調査班によつて地区の沿革、産業構成および用地、用水、輸送施設などぼう大な資料が盛られている。

自転車ドロ

平署は十一日、四倉町生れ住居不定無職木田嘉一(三)を窃盗容疑で逮捕した。去る八月三十日午後十一時ごろ四倉町八茎松永栄子さん所有の物置から中古自転車一台四千円相当を盗んだもの。

高久の敬老会　平市上高久婦人会ではとしよりの日を記念して十六日午前十一時から公民館に地区内の老人約三十人を招待婦人による踊りをひろうしたあと昼食会を催し労をねぎらうことになつた。

集団で少女暴行
高校生八人を取調べる

学生の集団婦女暴行事件を捜査中の勿来署は十二日午前八時半勿来高校定時制A(一九)ら八名を任意出頭で取調べをはじめた。調べによると高校生は去る九日午後八時半ごろ勿来高校付近を通行中の同市宇窪田町少女(一七)を待ち伏せて数名でおさえつけ集団暴行したというもので、少女の届出から捜査をはじめたところ勿来高定時制学生(一九)らの容疑が濃くなつてきたため任意出頭を求め、取調べを開始したもの。一方被害者である少女は十日同署の出頭に応ぜず家出している。

本社杯をかけて
勿来　官庁対抗野球大会

常磐毎日新聞社、勿来市体育協会共催、平山運動具店、東京堂運動具店、小林運動具店後援の第一回常磐毎日新聞社トロフィー争奪戦は十月十一、十二の両日植田小学校校庭と錦中学校校庭の二球場で勿来市内の官公庁十八チームが参加して花々しく展開されることになつた。同野球大会はかねてから同体育協会が官公庁の親睦を深めるため企画していたが、本社と協力してここに実を結んだもの。

なおこの大会は今後恒例の催しとして毎年実施することになつたが、市内の親睦をより深めるためにも市民各位の声援をお願いする。

組合せ

勿来駅－勿来一小中
錦小中－市役所
植田小中－建設省
警察署－消防署
営林署－勿来局
川部小中－勿来二三小中
植田局－植田土木
勿来保健所－植田職安、失対
勿来高－不戦勝で勿来駅－勿来一小中の勝者と対戦
山田小中－不戦勝で勿来保健所－植田職安失対チームの勝者と

勿来体育協会
常磐毎日新聞社
後援　平山運動具店
東京堂運動具店
小林運動具店

明日のお天気

「今晩」北寄りの風曇りで一時小雨。「明日」北のち南寄りの風で曇りだが日中晴間出る。「海上」今晩、明日ともに大体おだやかだが朝晩は見通しが悪い。

定置網漁業者会議　県水産事務所では十七日午前十時から平市の県水産事務所で定置網漁業者協議会を開き、❶定置網漁業の現況❷定置網漁業の振興対策（漁網等資材購入、操業資金調達）などを協議する。

大谷石　井上　平☎566

包丁で切る

内郷署は十二日午前六時同市白水入山一二六運搬夫沼井清(二七)を傷害の疑いで逮捕した。同人は九日午後九時四十分ごろ白水字柳沼八二地内路上で同字運転手林鬼蔵さん(一九)にささいなことにいんねんをつけ菜切包丁で林さんの背中と手の掌にきりつけ全治二週間の傷を負わしたもの。

市民で窓も鈴なり
内郷の全員協議会　内郷礦縮少を説明

常磐炭砿内郷砿縮少問題に関する内郷市全員協議会は十二日午前十時から市役所議事室で開かれ、神好議員から次のような説明があつた。

十四日付で縮少を実施することになつた内郷砿には北斜坑、北一斜坑、南一斜坑、南二斜坑と五つの斜坑現場があり、毎分三千立方メートルの水をあげなければならない。これには年間二千万円の金が投じられているなぜこのように多くの水が出るのか調査するため、同砿では二十九年に坑外排水対策研究会をつくり東北大学などの調査によつて夏井川、好間川から流れてくることがわかつた。

そこで今回のような対策をこうじたわけで五つの斜坑現場のうち北斜坑、南斜坑、北一斜坑の三現場を十五日から中止し、綴坑の南二斜坑の石炭を湯本五坑からあげることになつた。このため綴坑は閉鎖、本年中には住吉坑も閉鎖する考えである。現在磐城砿業所では月産十二万トンを出炭しており、うち内郷砿から三万トン出炭していたが今後はこの三万トンを湯本、鹿島、常磐市藤原地内にある磐崎砿でおぎなうことになるので内郷砿千二百人のうち十五日から六百八十八人を配置転換することになつたのであります。おくればせながら報告します。

以上が神好議員の説明であつたが百人近い傍聴人がつめかけ熱心にき入つていたので同議員は二市合併につき「私としては賛成だが研究中であり、提案する考えはもつていません」と語つていた。

同会は十時開会の予定だつたが十一時から合併反対期成同盟委員会が宣伝カーで全員協議会を市民に呼びかけていたため同日は早朝から傍聴人がわんさとつめかけ定刻には定員五十人以上入れないというので騒ぎ出したが結局二十分おくれて百人近い傍聴者を入れて開会した。

傍聴者Aの話＝私は入山のものだが二市合併の問題が出るのかと思つてきたがつまんない話だつた。この話なら前にもきいている。

【写真は表の窓まで鈴なりの内郷市全員協議会の傍聴者】

渡辺を指名手配

内郷署は同市内町金坂七四無職渡辺武(三二)を傷害の疑いで指名手配した。渡辺は九日午後十時半ごろ綴町一の坪五一飲食店〃ひかり食堂〃で酒を飲んでいた市内白水浜井場一佐藤春治さん(三七)を外に呼び出し刃物で顔面と左手に切りつけ十日間の傷を負わしたもの。

閻魔帖
誰方かテレビを贈る
御人はありませんか

○…十四日から大相撲秋場所が始まる。テレビ族にとつては待ちに待つた催しの一つであるが、この大相撲を前にテレビを何とかなりませんかネ…と盛んにタメ息をついているお役所がある。

親のない子や、非行少年を収容して更生相談にあずかつている平の児童相談所がそれである非情な親に捨てられ、世の荒波にもみぬかれ育つ権利さえも奪われそうになりながらここにたどりついた子らが所員の愛情に見守られて無邪気に遊び廻つている姿は涙をさそうが、この子たちにも文化の恩恵に浴す権利はある。

一般の子供並とはゆかぬまでもと同所では乏しい予算をさいてハイキングをしたり、映画をみせたりしているが、それでも退屈すると子供たちはつい逃避行を敢行するという。「テレビでもあつたら子供たちもよほど落ちつくのだろうが……」といつてもいまの予算ではそこまで手が出ないと係員は残念がつている。文化の恩恵に縁のうすい不幸なこの子たちに誰方かテレビを贈る人は居ませんか…。

○…「校長先生がキタキタ…」と平児童相談所の子供たちが急におとなしくなるそうだが、そのご本尊は石城財務事務所長の溝井さんである。相談所まで毎日ハンコを押しに出張し、帰りがけに子供相手のピンポンをやつて帰るときに所員の一人が校長先生と教えたことが溝井校長の起りだという。二十数貫の体躯をゆさぶり子供たちを相手にピンポンをする容姿は、子供の昔にかえつたごとく若々しい表情となり、まさしく童顔校長といつたところ。

○…勤務評定をめぐる教委と教組の争いはいよいよ激しくなり石城方部でも激突はさけられない形勢となつてきた。今日平一小で開かれた校長会には日教組や労組員など五十人が動員され「校長会を傍聴させろ」と押しかける一幕もあり、いよいよ戦端は切り開かれた感を深くしているが、組合幹部の鼻息にくらべ下部の先生たちは至つて神妙一人になると闘争はイヤだネ…とすましている。日教組より外部労組のほうが活発だからネ…或る程度の混らんはありましようという。意地の張り競べもよいが子どもまでまき添えにすることだけは反対だと父兄はおつしやる。十五日といえばあと中二日だが子どもじやないのだからもう一ぺん冷静に考えて先生らしいところをみせて欲しいものだ。

鉄骨建築のことなら
TSA
TEL 2、284 1、721
鉄骨 産業機械 設計製作
株式会社 平工製作所
平市谷川瀬39丁ノ26

好間に赤痢

好間村上好間宇山ノ坊二の八菅野高勝さん長女洋子ちゃん(三つ)は十二日疫痢で隔離された。

魚菜市況
12日

青果（単価円）

品名	単価
▽キユウリ	五〇－一〇
▽ナス	二〇－五
▽ニンジン	二五〇
▽ゴボウ	一三〇－一六〇
▽ダイコン	六〇－一〇〇
▽玉ネギ	七〇－三五
▽サツマイモ	一二〇－五〇
▽トマト	二〇〇－二二〇
▽ブドウ	二五〇－一三〇
▽リンゴ（四貫匁入）	一一〇〇－四五〇
▽イチヂク	三五〇－二五〇
▽クリ	三〇〇－一五〇
▽バナナ	一〇〇〇－七八〇
▽ナシ	二五〇－七〇
▽松茸	六〇〇〇－二五〇〇
▽シメジ	一三〇〇－八〇〇

（マルサ青果調）

魚類（単価円）

品名	単位	単価
▽カツオ	一キロ	九〇－九三
▽サンマ	一〇キロ	五〇〇－五三〇
▽ナメタ	一キロ	九〇
▽ノドグロ	〃	一〇六
▽ヤナギ	〃	一六〇
▽ニクモチ	〃	七〇
▽チボ	一キロ	四四

（にんべん市場調）

余韻

十五日の十割休暇斗争を三日後に控えて勤務評定問題も愈々大詰めに来た。県教組、県教委両者ともに譲らず正面からぶつかろうとしている。作家尾崎士郎氏はこれを称して「勝つか負けるかの戦い」と表現している。この分では国民の意志を無視したまま斗争へ突入することは間違いないだろう。まさに教育界の大革命期であるが同胞血で血を洗う修羅の場のみ懸念される。▲いまや勤評問題は理論斗争を離れ感情と感情の激突、振り上げた刀の捨て場を探し求めているといえよう。仲裁の入らぬ斗争、まさに勝つか負けるかの斗争である。安達郡二本松町のPTAでは十割休暇斗争に参加した先生に対し登校を阻止するとピケラインを張ることを宣言している。学童の登校拒否、逆評定、先生の登校拒否等各々の立場々々で理屈にならぬ理屈をつけて斗争へ踏切ろうとしている。▲和歌山県では子供達の間に〃デモごつこ〃などの遊びが流行つているそうだ。実践教育の徹底といおうかこれを称して泣き笑いの人生とでもいうのだろう。組合活動にはしゆん巡は許されない。党なり組合なりで決つたことは事の如何を問わず足並みを揃えて行動しなければならない。万一違背したなら村八分の制裁を覚悟の上で行動しなければならない。組合活動に昨年歩調を揃えず脱退した愛媛県の中学校教諭中尾貞人さんが勤評を苦に自殺した事件が十日起つた。▲政府もこれほどまでに騒ぎが大きくなるとは予想しなかつたのだろうが面子上強腰に出ているとしか考えられない。教組また然り。登校拒否などどつい調子に乗り過ぎたといつたところではなかろうか。しかし私達はあなた方の斗争を冷静に眺めている考えだ。それから審判を下そうと思つている。しかし私達は組合員でもなし、斗争に介入する考えは毛頭ないが自分の子供の登校については私達の自由意思に任せていただかなければならない。

秋です今こそ強健な体力を
暑さで消耗した体力をもり返し更に強健にするためには栄養食を多くとると共にバター、マーガリン類を毎日少しずつ召し上ることが大切です。
○特価森永バター1/2ポンド　一一〇円
○クローバー　〃　〃　一二〇円
○朝鮮漬　百匁　一三円
土曜特売　豚中肉　百匁　三四円
藤越　小名浜　平市

鉄と鋼の講演会

開催の主旨

当会ではかねてより品質並に技術の向上に努力して参りましたが最近業界の異状な進歩に伴つて品質の精度、性能の優秀を一段と要望されるようになりました。当会はこの要望に応えて、今回斯界の諸権威者を特に煩わしまして、「鉄と鋼の講習会」を開催いたし当地方に於ける業界の発展振興に寄与せんとするものであります。

日時　昭和33年9月15日（月）9時～15時30分
場所　平商工会議所会議室（平市菱川27番地）
聴講料　無料（テキスト共）その他　質問事項準備のこと

講師
名古屋大学教授　工学博士　関口春次郎
東北大学金属材料研究所教授　工学博士　音谷登平
東北大学工学部教授　工学博士　佐藤知雄

プログラム
9時～12時　鉄鋼概説　佐藤教授
鋳物の欠陥とその対策　音谷教授
鋼材よう接部の変質歪及び欠陥とその対策　関口教授
1時～3時半　一般質疑応答

主催…日本鉄鋼協会東北支部
平市鉄工業協同組合
後援…東北鉄鋼協議会・平・常磐
磐城各商工会議所
協賛…平市・内郷市・常磐市・磐城市

清酒
いよいよお酒のうまくなる時
鸞仙
松吉屋酒造場
平市平窪　電210番

広告で街に明るさ人に微笑み
アドバルーン
照都広告
平市四丁目（本局裏）TEL九一四番

貸切の御用命は
電話640番
尼子タクシー

平市開催が最有力

第六回県農業共進会

平市＝会津若松＝二本松

きのう三者会談

最終決定は県に一任

今秋開催される第六回福島県農業共進会は平、会津若松、両市と二本松町の三者で開催を希望激しい争奪戦を演じる結果となつたため県では十一日午後一時から県経済部長室に平（諸橋市長、大泉議長）会津若松（森助役、山崎商工農林委員長）二本松（市川助役）の代表を招き、八島経済部長が仲に入つて話合いを行つた結果、三市町とも開催地の決定は無条件で県に一任することに意見が一致した。この結果県では一両日に開催地を決定することになつているが、依然平市が最も有力とみられている。なお同共進会は十一月下旬に開催される予定であるが、県下から集まる農業関係者によつて二、三億円は地元に落ちるといわれている催しだけに期待は大きくその成行きは大いに注目されている。

地元には大きな福音

このため平、会津若松、二本松の三者でスタートから激しい争奪戦となつたが、途中で二本松が棄権する態度を示したため平と若松の争いとなつたものであるが、平市では「産米予約を完遂すれば平市で開催する」といつた佐藤県知事の口約束をタテに諸橋市長、市議荒井農務課長らが相次いで出県、強硬にヒザ詰談判に及んだが、若松もおとらぬ強硬態度で互に譲らぬため両者の話合いで決めようというところまで持ち込んでいたものであるが、予算の関係などから一時はあきらめかけた二本松町が市政施行を記念する行事の一つにと再び運動をはじめたので遂に県が仲介に入り十一日の三者会談となつたもの。この結果決定は県に一任ということになつたわけだが平市開催が一番有力視されている。なお共進会は二百万円程度の開催費でザット三億円は地元にころげこむ大事業といわれる上、今年は四年振りの豊作だけに県下の農業関係者を多数吸収できるこの催しが平で開催できれば不振だつた商店街の売出しも大いにうるおうものと期待されている。このため平市としては例年十月末に開催されている石城産業文化祭に農業共進会を盛り込んで近来にない盛大な産業共進会をもくろんでいるので誘致運動にも鼻息は荒く、会津がハードボード工場誘致記念、二本松が市制施行記念を打ち出すなら平市は国の重要施策である常磐地区の総合開発と五市合併促進をうたいあげてもぜひ平市に誘致すると強硬な運動を推し進めている。

十一万トンを送炭

九月　昨年より二千トン少い

常磐炭九月上旬の輸送実績は十万九千四十一トンで、この期間の一日平均の送炭計画の累計からみて若干上回つていたが昨年同期の実績より二千四百トン下回り、貯炭量も六、七月から依然ヨコバイ状態を続けている。

石炭協会の九月中の送炭計画によると三十二万五千トンを目標に毎日営業用九千七百八十二トン、事業用一千五十三トン計一日一万八百三十五トン送出の目標であつたが上旬中、十日までの送炭は計画をかろうじて上回つた程度であつた。これは需要期に入つたために送出量が若干のびた結果であるが昨年の実績からみると、この期間で二千四百トンも下回り七月期よりは順調ながら依然送炭は楽観を許せない。とくに貯炭は十日現在で二十万三千六十四トン（国鉄調べ）で八月末の十九万五千トンより増えてきている。こういつた情勢から同期の送炭は実質には七、八月期と同じく伸び悩みの傾向にあり九月中の目標三十二万五千トンを送出できるかどうかあやぶまれている。

磐城で敬老会

「としよりの日」を迎えて各地では各種の行事を繰り展げているが、磐城市は各地区婦人会と共催で市内の老人約千四百人を招き十五日から十七日まで各地区ごとに敬老会を開く。なお同市の最高年令者は文久三年一月生れの泉町下川小山ハルさん（九五）となつている。

常磐市水道課からのお願い

水道の使用料が、円滑に集まらないと、漏水の修理や水管の取替えも遅れることになります水道の会計は市の一般会計とは別で皆さんの使用になる一年間の水道料を予算としてどこの配水管が何メートル取替えなければならないとしても、一部の方の無理解が、大勢の市民に迷惑をかけることになります。

また水道課では、二カ月毎に皆さんのお宅を訪問してメートル器の検査をします。もし使用量で不審がありましたらすぐ水道課に連絡して下さい。メートル器は、常に清潔にしておき、物を重ねておいたりしないよう願います。

給食研究会

16日呉羽化成

浜通り地区集団給食研究会主催の給食研究会は十六日午前十時から呉羽化成クラブで病院、事業所、工場、給食担当者などの関係者が集まつて開き❶病院給食におけるモデル献立の実施はどうあるべきか❷各給食場の作業時間などにつき協議したあと呉羽工場と給食施設を見学する。

短歌祭

十四日平市で

県及び平市後援による福島県歌人会（黒須忠一会長）第七回短歌祭は十四日午前九時半から平商工会館で開催する。これは地方文化向上の一かんとして行うもの。

映画　17より上映　平館

……太閤記……

母と子、主と従、夫と妻、友と友…深い愛情の物語りを繰り展げつつ、乱世に処して民衆とともに育つた英雄、若き日の人間藤吉郎を描く作品

乱世の中に育った

人間藤吉郎の出世物語

物語＝群雄割拠して覇を争う戦国時代――尾張国中村の郷士木下弥右衛門の子として生れた日吉丸こそ、後年、戦国時代が生んだ一大英雄豊臣秀吉であり、これは、その秀吉が未だ木下藤吉郎と云つた頃の数奇に満ちた物語である。父の死後、貧しい家を助けるため日吉丸は光明寺の子供となつたが、余りの乱暴さに和尚も音をあげ寺を追われた彼は、新しく迎えた継父との間にはさまつて苦労する母お奈加を見るに忍びず、亡父遺愛の錆刀を腰に十年の暇を母に乞い旅に出た。歳月は流れて――、人気のない矢はぎ川のほとりをゆく野武士蜂須賀小六の一党、その行手に光を浴びて眠る少年日吉丸の面魂にほれた小六は、館に連れ帰り野武士に仕立てようとするが、大望ある日吉丸はさらに良主を求めて旅に出た。

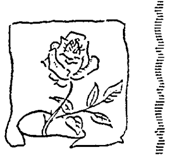
花はめぐつて――、尾張清州の城下を一人のみすぼらしい針売が歩いていた。多年にわたる流浪の旅にすつかり成長した日吉丸は、遂に多年探し求めていた良主織田信長に出逢つた。死を賭した日吉丸の直訴に、その決意を見抜いた信長から召使われるや名も木下藤吉郎と改め、草履取から台所奉行、厩奉行と、その懸命の努力を認められ、周囲の羨望としつ妬をよそにトントン拍子に出世して行つた。そんな藤吉郎にも秘かに恋こがれる女性があつた。足軽組頭浅野又右衛門の娘寧子（ねね）である。だが藤吉郎を常々かばつてくれる前田犬千代が前々から人を介して寧子を求めていると知つた藤吉郎は、半ば諦めかけるが、又右衛門から寧子が未だ承諾を与えていないと聞くや勇気百倍犬千代に「寧子どのとは、相愛で固い約束まで取交している間柄」と、ぬけぬけと言い相手不足で問題にせぬ犬千代から「怨みはない」と言質をとるほど恋にも抜目がなかつた。

その夜、信長のちよう臣山淵右近が今川方の間者と知り一刀の下に斬り捨て、犬千代は信長の勘気を蒙つた為、潔ぎよく寧子をあきらめ、藤吉郎との幸せを願つて他国へ出発した。かくて永禄三年五月大国今川義元は精兵三万余を率いて西上の途についた。これを迎え撃つ織田方は十分の一にも足らぬ寡兵、忽ち鷲津丸根のとりでは落城、余勢を駆つた今川勢は怒とうのように進軍し桶狭間に陣を布いた。勝利の快感に酔いしれる今川勢、折柄の嵐を衝いて斬り込む信長き下の決死隊、その中には藤吉郎はもとより、急を知つて駈けつけた犬千代の顔もあつた。桶狭間の大勝で不動の足場を築いた信長、歓呼する清州の住民その中でも帰参を許された犬千代の媒酌で寧子と結婚出来た藤吉郎の喜びはひとしおだつた。だがその喜びも束の間、信長の岳父斎藤道三の怨みをはらすべく美濃侵攻を企て、その足掛として州股へ築城に向つた佐久間信盛、柴田勝家、織田卿由の三家老が失敗した後を、藤吉郎が自ら死を決して引受けたからである。心中ひそかに期するところのある藤吉郎は、蜂須賀小六を尋ね、人民安泰の為とその協力を請うが、十年前矢はぎ川で拾つた猿面の恩義が、この藤吉郎であるという親しみとは別に、蜂須賀は織田家に従わぬ家柄であつた。だが、藤吉郎の熱誠と正義正論にうたれ、また天下を動かす相があるとかつ破した客僧の忠告に、小六も遂に藤吉郎と結んで参画する事になつた。

新しい村造り

高田彌市

夏の夜を彩るものはまず花火と、そして怪談と相場が決つている。夜の花火は見る目も豪華々麗、怪談は耳から入つて陰気凄怪――その対象は妙である。私は余り花火を知らないから、この夜ばなしは怪談とゆこう。



何としても怪談の粋たるものは幽霊である。幽霊にも芝居に出る幽霊、落語に出る幽霊、絵に描かれた幽霊、映画に出る幽霊見て来た人の語る幽霊、書物に出て来る幽霊と色々ある。

西洋にもやはり幽霊というものがあると伝えられるが、これは日本の幽霊とは較べものにならない位幼稚なものの様だ。「幽霊の正体見たり枯尾花」とは、誰でも知つている幽霊の正体である。科学上、そして文化時代とあつては「幽霊なんぞそんなもんさ」と割り切つていても、独り歩きの夜道に、ユラリユラリと白いものでも浮いててごらん、ザワツと身の毛がよだつて涼しくなること請合だ。

この幽霊というもの、本朝何時の頃から語られ始め、それと何びとがどんなに加除修正して今の概念的な幽霊に仕上げた事か、その因と経道を尋ねれば史家も恐らく筆を投ずる事であろう。誰にでもある恐怖心、夜道の紙屑にザワツとなり、道を横切つた小猫なんぞに胆を冷やし自分の足音の反響に何か追われる様な気がして振返える不気味さといつた様な恐怖心、それを巧みにひつとらえ、女ばかりを抜き出して画家の筆、噺家の話に幾時代、幾々人の手を経、人々の口にも上つて、白衣を着せ脚から下は定かにせず、而も髪ふり下げ手をしなだれた姿に、おまけに水辺の柳を配する事としたのであろうか。

以前佐乃屋主人秘蔵の一軸を見せてもらつた事がある。ふり下げた白髪、その美しい事。そしてやゝうつむいたその顔は、におうばかりの若い女である。目元僅かにこびとそして恨をたたえ、口元にも笑を含みえん然として凄く思わずザワツと来た何れ名家の筆であろう。

新しい村造りに、幽霊談義とは恐れ入つたる脱線の様で恐縮こんな話を書いたのは涼しい気持で新しい村造りを語り会つてもらいたいからであつた。その上幽霊を造り上げるまでにはなにびとも持つている心の作用恐怖心といつたものをからみ合せこれを大衆と巨匠、画家、噺家が何時の間にか仕上げたという点が興味深く、新しい村造りも経済を振興させねばならない。国内の産業が片わでは国の経済は伸びない、という処から立遅れの農業経済を振興しなければならないといつた、誰でも持つているはずのその心根を、幾人もの人の手にもかけ、巨匠の手にもかけて完成しなければならない。

人の力を合せ、時代を経ても何としても、仕上げなければならないという気持を言う話の種にしようとしたのである。夏の小録に幽霊の話でも涼みながら世間話の中に人のアラ探しなんぞはやめて、経済振興の話合は新しい村造りのスタートとなる。人々が語り合うことが新しい村造りのスタートだとは筆者何回も繰返えした処である。幽霊にさえ枯尾花の正体がある。まして、人々の語り合いからは豊艶な香高い花も実もならない筈はない。

盗品の隠し場教える？

賞金一万円渡せ

三幸デパートに怪電話

十一日朝八時ごろと正午ごろの二回平市三幸デパートに公衆電話から「犯人が逮捕されたんだから約束の懸賞金一万円をくれ」という電話がかかつてきた。三幸デパートでは被害をうけた時計部、電気部、レコード部が去る七月一日の盗難事件発生の際、犯人を一日も早く捕えようと七月十八日に「情報提供者には賞金一万円をやる」と新聞広告を出したところ二、三日後に常磐市のある青年が同デパートに現れ情報を提供した。同デパートではもつと突込んだ情報をききたいと住所や名前を聞こうとしたが、同青年は名前も住所もいわず用事があればこちらからでてくると云つたまま立ち去つてしまつたので再び現れるのを待つていたが、本人が現れる前に犯人が捕まつてしまつたもの。ところが十日にこの情報提供者と思われる者から二度三幸デパートに「上原さんはいるか」という電話があり、更に十一日再び電話があつたものだが、当の上原さんが出張中のため話合いがつかなかつた。この電話によると電話の主は「今まで東京に居たが友人から犯人の捕つたことを電話で知らされたのでわざわざ平まで出かけて来た。警察には時々やつかいになつているから署員とは会いたくない。盗んだ時計のかくし場所も知つているから明日主人と会つて話したい」といつて電話を切つてしまつた。なお三幸デパートでは八月三十一日までに事件が解決しない場合は賞金を打ち切ると広告している。

歌で磐城市を宣伝

観光協で計画

磐城市観光協会では市宣伝のためレコード吹込みを計画、その助成金二十万円を出してくれと市へ陳情した。

その内容によれば▽A面、作詞料三万円、作曲料三万円、編曲料一万円、歌手三波春夫四万円伴奏十二名一万二千円、三味線二千円計十二万四千円▽B面、作詞作曲料六万円、編曲料一万円、歌手鈴木三重子三万円、合唱四名四千円、伴奏一万二千円、三味線二千円計二十八万円▽両面録音料並びに原盤製作費一万五千円としてレコード一千枚二十万円を得る。カード作製費五千円、作詩作曲資料調査諸費三万八千円となつている。

空気銃の一せい検査

平署は次の日程で空気銃の一せい検査を実施するが、所持者は必ず検査を受けるよう同署では望んでいる。場所は最寄りの駐在所か警部補派出所。

▽十六日川前村小川町▽十七日平窪、赤井▽十八日三阪、沢渡▽十九日四倉町▽二十四日神谷草野▽二十五日旧平、飯野▽二十六日豊間、高久、夏井▽二十七日好間

養老園の老人の日行事

平市養老園では十五日の老人の日を記念して座談会などの催しを次の日程で行う。なお平仏教会では十三日午前八時から託鉢を行い養老園や老人クラブに浄金を贈る。

▽十五日作品展示会、十六日防火訓練、十七日老人の日の式典、十八日歓交慰問会、十九日感想文発表会、老人の処遇方法打合せ会、二十日健康診断、二十一日物故者の追悼式

中小企業助成に百万円

四倉町で預託

四倉町議会は十日開き、同町商工会から中小企業者の運転資金の円滑を図るため申入れのあつた県信用保証協会に百万円預託の件を可決した。これにより中小企業融資制度要綱を設けたが、要綱による預託金百万円は協会が指定すると町内金融機関に分散預金、金融機関はこれを回転資金として融資する。融資対象は町税完納者、希望者は町の商工水産課に申込めばよい。利子は日歩二銭八厘以内、貸付額は一人最高十万円、期間は一カ年以内。

手配・窃盗犯捕る

磐城署は窃盗容疑で指名手配中の勿来市窪田町字道作五九住所不定佐藤正二こと前科一犯無職森隆満（三二）を十一日夕刻自宅に立回つたところを逮捕した。森はさる九月八日午前四時ごろ平市白銀町路上にあつた常磐市勝崎公民館主国井一美さん所有のバイク一台六万円相当を窃取、遊興費にあてていたもの。

今晩のラジオ

NHK（第一）
七、三〇　花の星座
九、一五　即興劇場
九、三〇　時の動き
一〇、一五　ラジオ喫煙室

ラジオ福島
七、三〇　エンゼルタイム
八、〇〇　素人歌合戦
八、三〇　稲角散スイートメロディー
九、〇〇　浪曲歌合戦
九、三〇　歌の星座
一〇、三〇　政府の窓

NHKテレビ
七、三〇　花の星座
八、一五　ハイ・ウエイ・パトロール
八、四五　劇「嫁」
九、三〇　日本の芸能
一〇、一五　映画「トラピスト修道院」

発明展要綱決る

十一月八日から公民館

平市、平商工会議所、平市教育委員会など主催の県発明展平地区予選会は十一月八日から十日までの三日間平市公民館二階で開催される。発明展は児童、学生、教職員、一般会社工場等で発明工夫または考案されたもので、優秀作品は会津若松市で開かれる県発明展に出品さらに全日本展に出品されることになつている。資格は第一部が一般発明家、会社工場の企業体、第二部が小中高の教職員、第三部が小中高生徒と分類され出品物搬入は十一月七日正午まで市役所商工課に送付するか搬入する。審査は七日午後二時から行われ、優秀品に市長賞、商工会議所会頭賞、教育長賞、県産業教育会石城支部会長賞などが贈られる。

◆第一部…一等一名、二等二名三等三名、佳作五名◆第二部…一等一名、二等二名、三等三名佳作五名◆第三部…一等一名、二等二名、三等三名佳作十名

（商工ニュース）

ひつじや　平市二丁目洋装の店ひつじやは開店一周年を迎えたがこれを記念し十四日から十八日まで謝恩開店一周年記念第一回秋冬ウール発表会を催すことになつた。今年のウール地のさすがと思われるものばかり豊富に仕入れてあるので盛況が予想されている。

民劇　平市紺屋町の民劇では九月二十四日から同館で上映する総天然色鰯雲の前売券を九日から発売しているが前評判がよく発売前から申込みが殺到し嬉しい悲鳴をあげている。なお団体観賞を募集しているが五十人以上の場合割引きされる。

慶弔録

十二日（平市）

「出生」国井進夫（新川町一四辰三長男）三戸裕治（磐城市下川清造長男）猪野明男（磐城市隼人館明二男）相川俊（鷹匠町六広重二男）清野せい子（内郷市秀治長女）

「死亡」小松崎すへ（五七）（田町一昔郎母）

「婚姻」遠藤茂（新川町一七春治二男）と山形ツヤ子（田村郡小野町今朝吉長女）

（常磐市）

「出生」樋口要長女徳子（下浅貝九〇）高木三郎長男成一（亀ノ尾一四〇）市川靖次女とし美（傾城四〇）

「婚姻」志賀久雄と菅野フミ子（高倉五三）

「死亡」芥川アキ（力石九五）

今晩の映画

【平市】

★平館　十六日迄　電[illegible]
六、二五　船方さんよ
七、三五　海女の岩礁
九、〇〇　悪魔と天使の季節

★平新東宝　十六日迄　電[illegible]
七、一〇　女競輪王
八、四五　姑娘と五人の突撃兵

★世界館　十六日迄　電[illegible]
七、一一　一本足の魔人
八、三〇　母

★東映劇場　十六日迄　電[illegible]
六、四七　満月かぐら太鼓
八、一三　紅顔無双流

★民劇　十六日迄　電[illegible]
七、〇〇　風流温泉日記
八、四五　ロマンス祭

★ひかり座　十五日迄　電[illegible]
六、一〇　〇番号の家
七、四五　スパイ

★聚楽館　十五日迄　電[illegible]
六、三〇　深夜のダンケルク
八、二〇　西部の旅がらす

【内郷市】

★第二いわき　十六日迄
六、三〇　かわき
七、三〇　口笛をふく渡り鳥

★綴映劇　十六日迄
六、三〇　海女の岩しよう
七、三〇　船方さんよ
九、〇〇　風速四十メートル

▼植田館　十二日迄
恋をすつた女
巨人と玩具

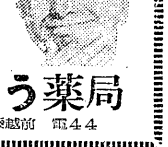
▼菊多館　十六日迄
緑のこだま
怪談道中
旗本退屈男

D.P.　カメラとシネ　富士商会　TEL. 2144

宝石の毛糸　ダイヤモンド毛糸　卸部 電354　小売部 電14　平銀座　ハシモトヤ糸店

御礼の心をこめた贈物　時計　眼鏡　万年筆　指輪　ラジオ　山崎時計店　平市五丁目　電九九一　★時計の検査には★電気タイム　グラフアー使用　平指定商加盟店

男性美　化粧料　香り良き　ポマード　ヘヤクリーム　ヘヤローション　ひげそり後　クリーム　バイロール　オリーブコロン



あこう薬局　平銀座藤越前　電44

南国の夢を呼ぶ色と香りとこの味覚　コーヒー40エン　モーニングサービス　午前7・30～11・00　トースト付　40円　レストランパール　TEL 1388

クリーニング　洗張・防水　小松崎　平館前　電1343

文具のナガノ　平市銀座　電四八

質　山一　平市紺小路　電二一六四

ジューキミシン　世界に誇る回転天秤　平市五丁目　電1098

味は玉半の弁当のシーズン　ハイキングに　御旅行に　運動会に　御集会に　お寿司折　お料理折　お好み弁当　御一人前一〇〇円より　お値段は御相談に応じて調製いたします　皆様に愛されたいと一筋の心で…　お好み食堂　玉半　電五七五・一四〇七

財団法人　松村病院　平市南町23　電（代表）2270　院長　松村亨　外科　整形外科部長　坂本雄剛　精神科部長　堀野愛身　性病科医員　浅野幸雄　胃腸科部長　西木浩雄　呼吸器科部長　四戸隆太郎　神経科部長　坂本剛　小児科部長　金子蔵　産婦人科部長　佐藤甚　放射線科部長　四戸隆太郎　◉入院随時（完全給食・完全看護）　城東分院　平市手掴町二九　城南分院　平市小太郎町一八

公休日お知らせ　毎月第二日曜日（今月は十四日）を公休日と致しました　つきましては消費者各位の御協力をお願い致します　平薪炭同業組合

銘酒　千五萬石　あやめ城

平けいりん　9月後節13.14.15日　発走12時　小雨決行　場外車券売場　福島市・郡山市　若松市・平市　主催　平市

電話一つで一里の出前　酒喜庵　電四一〇一番